



や 藥 研



※「薬研」とは、昔本院で漢方薬を調剤する際に、薬種を碎いたり、粉末にするために使用した器具で、正面玄関に飾ってあります。
※当院は①日本医療機能評価機構②人間ドック健診施設機能評価の認定施設です。

令和3年（2021年）新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様には健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

去年は新型コロナウィルスに翻弄された1年でした。特に4月、当院の近隣でコロナのクラスターが発生した際には、私たちもまさか「こんな早くに、こんな近くで」とびっくりいたしました。しかしその「早く・近く」で起きたことが逆に他地域の病院よりも早くから危機感を持ってしっかりと感染対策をとることができたと考えています。

先日、感染症専門の先生が講演の中でこんなことを言わっていました。もともとウィルスは地球上で生物が誕生してからいろいろなタイプのものが変化しながら関わっており、中には私たちにとって役に立っているウィルスなどもあるそうです。それゆえウィルスの蔓延といってもウィルス自体の変異などは以前からあることであり、逆に今のような状況になったのは、私たち人間の生活の仕方が変化したためにおきたものなのだと思います。その昔私たちは数十人、数百人という少数の単位（部族など）で自給自足の生活していました。それゆえ、仮にどこかで何か悪いウィルスが蔓延してもその部族が廃れるだけで、ほかの地域にウィルスが伝播せず終息していました。今のようにウィルスが蔓延することはなかったのです。

ひょっとしたら今の状況は私たちが生活する範囲があまりにも広くなりすぎていることに対するウイルスからの警鐘なのかもしれません。

私たちは医学をもってこのウイルスに立ち向かおうとしていますが、ワクチンが初めてできたのは1796年、ウイルスとの長い歴史から考えると、たかだか225年前です。しかもワクチンは万全なものではありません。そう考えると、医学でウイルスをコントロールするなどおこがましい話かもしれません。医学で立ち向かうより「逃げるが勝ち」というように私たちの生活様式を変えて、ウイルスに近づかないことが何よりも大事であると思います。

まだまだ全世界的に感染は広がっており、出口の見えない暗いトンネルを歩いているような気持ちになりますが、いつかは出口が見えると信じて私たちは頑張っています。それまでは病院を利用していただく患者さんやご家族のみなさんに大変ご不便をおかけしますが、どうかご協力の程よろしくお願い申し上げます。



院長
まなべ たけし
真鍋 健史

病院の理念

- 患者さん中心の医療
- 高水準の医療の提供
- 地域の健康を支援する病院
- 働きがいのある職場づくり



内科・透析センター長
おおばやし ひろあき
大林 弘明

コラム

新年明けましておめでとうございます。

昨年はコロナに振り回された一年でした。春には国内でもワクチン接種が始まりそうで、流行が落ち着くことを願います。

昨年は、2014年に打ち上げられた「はやぶさ2」が、4年掛けて小惑星リュウグウに到達し、地上探査機の投入や2回の着陸、サンプル採取に成功し、一年がかりで昨年12月に無事サンプルを地上に投下した。初代「はやぶさ」が7年かけて小惑星イトカワの探査を行い、2010年に大気圏に再突入し燃え尽きる様子をインターネット中継で見ていたことを思い出します。ハヤブサ2本体は、また10年かけて太陽系を飛行し2031年に別の小惑星を探査する予定だそうです。足掛け17年もの長期プロジェクトであるが、Voyager の様に(2025年まで約50年間稼働する予定)電源の生きている限りずっと働き続けるのだろうか。長期的展望に立って予想可能な、ほほあり得ない事にまで可能な限りの対策を用意してこそその成功だったのだろう。当院もこれからは10年後、20年後の世界を想定しながら進むべき道を見出さなければならないと思っています。

患者・家族の皆様の権利

- 良質の治療を受け、安全が確保される権利
- 自己決定権および選択の自由の権利
- 尊厳を確保する権利
- 個人情報の機密保持と医療情報の開示を受ける権利
- 健康教育を受ける権利



キナシ健康プロジェクト

配食サービス

食事は元気の源です。食欲があって、毎日の食事をしっかり食べられている患者さんは、見た目にも元気そうな印象を受けます。でも、一人暮らしやお年寄りだけの家では、食事を準備することが難しい場合もあります。治療や飲み込みの問題などで特別な食事が必要な場合はもっとたいへんです。

食事の問題を解決する一つの方法として、**配食サービス**をご提案することができます。近年はさまざまな業者さんが実施しており、選択の幅が広がりました。多くの業者さんは普通食以外にもカロリー調整食などの治療食を選択することができます。昔はあまりおいしくないという声も聞きましたが、先日試食をしたところ、おいしくいただきました。また配食の都度安否確認をしてくれるところもあります。**高松市では次の要件をすべて満たせば週2回までお弁当代の補助を受けることができます。**詳しくは、地域連携グループスタッフまでお問い合わせ下さい。

- (1) 市内に住所がある65歳以上の方
- (2) 一人暮らし又は高齢者のみ世帯の方
- (3) 調理や買い物ができない世帯の方（同居している全ての方含む）
- (4) 定期的な安否確認が必要な方



たくさんの業者さんがあります



▲試食会のようす
(おいしくいただきました。)



TRIANGLE キナシデキゴトロジー



寒さも少しずつ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じるところとなりました。

保育所では、今年も待ちにまつたクリスマス会を行いました。サンタさんとの楽しい思い出がたくさんできました。



■キナシ大林病院における様々な出来事に対して、多方面の「角度(ANGLE)」から意欲的に接近しようとする試み(TRY)
■病院の立地→「川」「鉄道」「道路」に囲まれた、「トライアングル(TRIANGLE)地帯」

副院長
くろずみ ひろあき
黒住 泰明

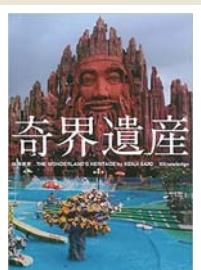
ドクタークロズミの
△答える△
△よい話△



テレビやラジオで紹介されているので、ご存知の方も多いと思うが、佐藤健寿さんの著書（写真集）に世界遺産ならぬ『奇界遺産』という本がある。

地の果ての博物館、辺境の寺院、奇怪な建築物など、今まで見たことのないような、変わった、奇妙な、グロテスクな写真に圧倒される。“なんじゃ、こりゃ!?”しかし佐藤氏はこう言うのである。この合理主義一辺倒の現代社会で、究極の不条理／オカルトを信じる力こそ、人類に残された最後の砦ではないか?

そう思って古代人が作った奇妙な像や絵をしげしげと眺めてみると、なにやらあやしげな音楽が私の頭の中に立ち上ってくる。私も夢見るホモサピエンスなのである!?



第十七回
奇界遺産

新年のご挨拶



内科
理事長
かわかみ ゆか
川上 由佳

忙しさに取り紛れず、
丁寧な診療を心がけて
いきます。本年が皆様
にとって良い年でありますように



整形外科
院長
まなべ たけじ
真鍋 健史

今年も新型コロナウイ
ルスに負けず、地元で最
初から最後まで完結で
きる医療の提供を目標
に頑張ってまいります。



神経内科
会長
おおばやし こういち
大林 公一

昨年はコロナで始まり、
対応に追われた一年であ
りました。今年はコロナ
鎮静の年になりますよう
にお祈りいたします。



外科
副院長
みの 穂濃
睦水

昨年は多くのつらい別れが
ありました。本年はコロナに
負けず、出会いを増やし、
チームワークを大切にする
年にしたいと思います。



内科
副院長
くろすみ ひろあき
黒住 泰明

2020年はコロナ禍で終始した一年でした。
2021年はワクチンが流通し、コロナ禍が終息する事を願ってやみません。皆様にとっても良い一年でありますように。



内科
透析センター長
おおばやし ひろあき
大林 弘明

コロナ禍で、初めてとなるオンライン学会を主催させていただいた。当分はこの新しい形式になるだろう。今年は落ち着きますように。



脳神経外科
名誉院長
たにもと くにひこ
谷本 邦彦

今が一番若い。コロナ禍にも、人生の重荷を背負って、今、立ち向かおう。



整形外科
相談役
みやけ ひろし
三宅 弘

今年の大林病院の姿に期待する。いい年になるようにみんなで力を合わせて頑張って行きましょう。



内科
腎臓病センター長
きなし まこと
鬼無 信

病院で48年目の春となりました。今年の目標は地域貢献です。一般内科ですが腎臓学会やリウマチ学会の指導医もしております。



内科
内科部長
ほりかわ しん
堀川 真

糖尿病の患者会を立ち上げ20年過ぎました。糖尿病の他、内科、人間ドックも専門としており、皆様の健康に役立てればと思います。



内科
内科部長
たけうち ひろと
竹内 浩人

血圧や心臓のことが心配な方は気軽に受診してください。今年も丁寧な診察と説明をここにかけますので宜しくお願いします。



内科
内科部長
うえむら のぶひさ
植村 信久

コロナ禍の続く中、新年を迎きました。パンデミックの収束・終焉に向けて各々ができる感染予防を継続していきましょう。



内科
名誉顧問
香川大学名誉教授
いじり いわお
井尻 巍

人間ドックの診察と療養病棟での診療に微力ながら取り組んでまいります。



整形外科
整形外科部長
やまぐち いくこ
山口 郁子

免疫力維持には運動も大切です。ご自身の運動器に不安がある方、ご相談下さい。



神経内科
リハビリセンター長
たかだ ひろし
高田 裕

新しい対応が求められる新年となりました。遠隔（オンライン）リハビリについても検討していく予定です。皆で乗り切りましょう。



放射線科
放射線科部長
ごじま かんじ
児島 完治

日本人はCT検査による被ばくが多いと言われています。当院では、真に必要な検査を、必要な検査部位に限り、最低限の被ばく量で行うように努力しています。



麻酔科
麻酔科部長
訪問診療医
おかだ つよし
岡田 剛

本年も、麻酔に訪問に頑張って行こうと思います。よろしくお願いいたします。



泌尿器科
泌尿器科部長
さくら ゆうま
佐倉 雄馬

前立腺肥大症に対する四国初となるレーザー蒸散手術(CVP)を開始しました。低侵襲で安全な治療を提供するべく邁進いたします。



透析センター
血液浄化部長
あきやま きんや
秋山 欣也

コロナにかかりにくい健全な生活習慣を身に着け、もしコロナにかかるても重症化しない健康な体作りに励みましょう。



透析センター
血液浄化部長
おおの としもといちろう
大西 智一郎

今まで経験してきたことを生かして、一人一人の透析患者さんのために、より良い医療を提供できるように、本年も精進したいと思います。



脳神経外科
部長
かわにしき せいじ
関貴 聖二

今までの脳神経外科急性期、慢性期での経験を生かし、介護と連携した地域医療に貢献したいと考えております。



内科
医長
いしかわ しょうへい
石川 昇平

キナシに来て2年目になりました。初心を忘れずに昨年以上に頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。



皮膚科
医長
いしかわ えみこ
石川 絵美子

無事、皮膚科開設2年目を迎えることができました。どんなことでもお気軽にご相談ください。今年もよろしくお願い致します。

非常勤医師紹介【専門分野】

内	【糖尿病】 石田 俊彦 医師 香川大学 名誉教授 診療：木曜日午前 土曜日 予約：外来予約	【血液病】 門脇 則光 医師 香川大学医学部 附属病院 教授 診療：水曜日午前 予約：紹介のみ	【呼吸器】 金地 伸拓 医師 香川大学医学部 附属病院 副診療科長 診療：木曜日午後 予約：紹介のみ	【膠原病・リウマチ】 脇谷 理沙 医師 香川大学医学部 附属病院 病院助教 診療：木曜日午前 予約：紹介のみ	【消化器・内視鏡】 小原 英幹 医師 香川大学医学部 附属病院 講師 診療：内視鏡検査のみ 予約：紹介のみ	【肝臓】 森下 朝洋 医師 香川大学医学部 附属病院 講師 診療：隔週土曜日午前 予約：紹介のみ
---	--	--	---	---	--	---

科	【内科一般・消化器】 深見 隆則 医師 診療：火曜日午後 木曜日午前 内視鏡検査等 予約：外来予約	【内科一般・循環器】 大池 康久 医師 診療：火曜日 予約：外来予約	【内科一般・消化器】 野口 誠司 医師 野口内科医院 診療：月・金曜日午後 予約：外来予約	
---	---	--	--	--

外	【呼吸器外科】 横見瀬 裕保 医師 香川大学医学部 附属病院 病院長、教授 診療：土曜日 予約：予約のみ	【呼吸器外科】 大月 康弘 医師 香川大学医学部 附属病院 医員 診療：金曜日午前 予約：専門外来は 予約診察	【心臓・大血管】 堀井 泰浩 医師 香川大学医学部 附属病院 教授 診療：木曜日午後 予約：予約診察	【乳腺・甲状腺】 紺谷 桂一 医師 香川大学医学部 附属病院 准教授 診療：土曜日午前 予約：予約診察	【形成外科】 玉井 求宣 医師 香川大学医学部 附属病院 助教 診療：月曜日午後 予約：専門外来は 予約診察
---	---	---	---	--	--

整形外科	【肩・肘・腕】 加地 良雄 医師 香川大学医学部 附属病院 准教授 診療：土曜日(月2回) 予約：予約のみ	【股関節・骨粗しょう症】 岩田 憲 医師 香川大学医学部 附属病院 講師 診療：月曜日 予約：予約のみ	【脊椎・骨粗しょう症】 小松原 悟史 医師 香川大学医学部 附属病院 講師 診療：金曜日 予約：予約のみ	【膝関節】 森 正樹 医師 香川大学医学部 附属病院 助教 診療：金曜日 予約：予約なし	
------	--	--	---	---	---

神経内科	【精神科・神経内科】 臼杵 豊之 医師 しおかぜ病院 副院長 診療：金曜日 予約：完全予約制 (当日予約不可)	【精神科・神経内科】 早原 敏之 医師 キナシ大林病院 顧問 診療：金曜日 予約：完全予約制 (当日予約不可)	放射線科	【シャントPTA】 佐野村 隆行 医師 香川大学医学部 附属病院 講師 診療：土曜日午前 (透析シャントの PTAのみ)	【シャントPTA】 則兼 敬志 医師 香川大学医学部 附属病院 講師 診療：土曜日午前 (透析シャントの PTAのみ)	
------	--	--	-------------	--	---	---

眼	【黄斑・眼科一般】 小野 葵 医師 香川大学医学部 附属病院 病院助教 診療：火曜日 予約：予約診療	【眼科一般】 三好 由希子 医師 香川大学医学部 附属病院 医員 診療：月曜日 予約：予約診療	【眼科一般】 合田 衣里奈 医師 香川大学医学部 附属病院 医員 診療：木曜日 予約：予約診療	<p>※予約等は医師や科によって違いますので、各科スタッフ等にお問い合わせください。</p>	新人紹介	
---	---	--	--	--	-------------	---

新人紹介

 いのうえ 井上 みほ 美穂	 たかし 高橋 みほ 美穂
①看護助手 ②6階病棟 ③12/16④島根県 ⑤読書	①看護助手 ②7階病棟 ③11/2④香川県 ⑤音楽活動



かくかく しかじか

～斯々然々～ 各部署新年あいさつ

(8部署からの記事です)

看護部

昨年は、新型コロナ対策のため病院でも玄関での問診や面会制限などの取り組みを行い、感染予防に努めてまいりました。患者さんにはご不便をおかけしましたが、ご協力いただきありがとうございました。今年も引き続き感染予防に努めてまいります。新しい年も看護職員一人ひとりが「自ら考え行動」し、多職種と協同して**患者さんに安全・安心な看護が提供**できるように取り組んでまいります。



透析センター

昨年はコロナに翻弄された1年でした。患者さんやご家族の方も感染予防策のため、各御家庭で色々ご苦労されたことと思います。透析室・CAPD室では院内感染予防対策に基づきコロナ対策等を行いました。

今年も引き続き**感染予防対策の徹底に努め**、皆さんのが安全・安心な治療が受けられますようスタッフ一同取り組んで参ります。今年も宜しくお願ひ致します。

薬剤科

新年にあたり**薬を整理しませんか？薬にも使用期限があります**。効果が落ちるだけでなく薬自体が変質してしまう場合もあります。1包化されているものは半年内、軟膏や点眼液など使い始めてから1ヶ月以内に使い切るのが目安です。それを過ぎると薬の安全性が確認されていない場合もあります。1年間自分がきちんと薬と付きあえる事が一番の治療です。余ったものは次回の診察時に医師に相談し調節してもらいましょう。皆さんにとって良い年でありますように。

医事課

世界中を席巻している新型コロナウイルスの影響で、当院でも患者さんへの対応やお薬希望の方への簡素化など、大きな変化のあった一年でした。来院された方への玄関での聞き取りや入院患者さんへの面会規制など、患者さんやご家族へご負担をお掛けしましたが、皆さんにご理解ご協力を頂けたことを感謝いたします。当院を信頼してお越しになる患者さんのご健康の後押しが出来ますよう、医事課スタッフ一同努力致しますと共に、皆様のご健康を心より祈念いたします。

放射線科

昨年の大きな出来事としては、**CT検査での放射線被ばく説明**を行うようになりました。CT検査を受けられる際には、被ばくについての説明文書をお渡ししています。被ばくのことでの疑問のある方は、私たち診療放射線技師までお尋ねください。

また16年ぶりに**人間ドックのマンモグラフィ装置を更新しました**。デジタル化され旧型よりも圧迫時の痛みが軽減され、画質も向上していますので、人間ドック受診の際には、マンモグラフィ検査をご検討ください。

本年も放射線科一同、皆さんが気持ちよく検査を受けられるよう心掛けて参ります。

検査科

今年も新型コロナウイルスの話題は尽きないと思いますが、どのような状況になってしまっても目の前で困っている患者さんの為にならせていただけよう、検査科として最善の方法を検討し対応いたします。

今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

リハビリテーション科

今年もリハビリスタッフ一致団結して、関わる皆さんを笑顔に出来るよう**QOL(生活の質)の維持・向上を目指し**、個々の状態に応じた適切な各種療法（理学療法・作業療法・言語聴覚療法・物理療法）を提供させていただきます。是非、地域リハビリテーションの拠点として、当院リハビリテーション科をご活用いただけるようお願いいたします。ご不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。本年もよろしくお願い申し上げます。

人間ドック

人間ドックも新型コロナウイルス対策として座席の間隔を広げし、**感染リスクを低減できるようにしています**。状況によってはできなくなる検査もありますので、ご心配な時にはいつでもご連絡ください。





第54回四国透析療法研究会で当院のスタッフが学術奨励賞を受賞しました。これからもより良い医療をみなさまにお届けできるよう、努めてまいります。

- 演題：「血液透析患者の転倒予防に関する一考察」
柿原稔永（リハビリテーション科 理学療法士）
- 演題：「当院透析患者のカルニチン治療および
酸化ストレスの関連についての検討」
伊藤菜帆子（検査科 臨床検査技師）

1人で出来る!! 健康体操シリーズ

～尿失禁軽減・改善の為の骨盤底筋体操 part4～

骨盤底筋群を強くする体操を継続して掲載しています。今回は4回目です。

今回は、part1 の骨盤底筋の体操を立っておこなってみましょう。

- ①足を肩幅に広げます。膝とつま先を斜め外に向けて立ちましょう。
- ②息を吸いながらお腹を大きく膨らませます。
- ③息を吐きながら、おしっこを止めるように力を入れます。
※同時に肛門も締めるように力を入れましょう。

【！ポイント！】 part1 と同様に肩やお尻の筋肉に力が入りすぎないようにしましょう。

まずは5秒より始めて、10秒、30秒、1分と徐々に時間を増やしていきましょう。

今回、紹介した体操を毎日の生活に取り入れてみましょう。



理学療法士
おくだ さやか
奥田 早耶香



身体を温める ポカポカ食材について

寒い日が続いているですが、体調はいかがでしょうか。

今回は、身体を芯から温めるポカポカ食材をご紹介します。

冬が旬の大根、蕪、南瓜、牛蒡、白菜などの食材は身体を温める効果があり、食物繊維も豊富で、血行不良や冷えを増長する便秘の予防にも効果的です。

また、葱、生姜などの薬味や、唐辛子、胡椒などの香辛料を利用すると、血行を促進する効果があります。寒い日には、冬野菜スープがお勧めです。生姜や葱を入れて、さらにトロミをつけると保温性の高い料理になり、身体が芯から温まります。



管理栄養士
かわかみ あきよ
川上 晶代



ご意見箱に寄せられたご意見と、病院からの返答を抜粋で記載します。

Q 入院以来、手術後の1ヶ月間にわたり、行き届いた看護をしていただき、本当にありがとうございました。おかげさまで痛みもなく過ごせることができ最大の幸せです。
これからは、リハビリを重ねて日常生活ができるよう頑張ります。大変お世話になりました。

A ありがとうございます。
退院してからモリハビリが大変だと思いますが、少しでも当院で日常生活ができるように、スタッフ一同連携していきたいと思います。

診療実績

2020年	9月	10月	11月
外来患者数	10581人	12953人	11112人
新入院患者数	192人	224人	206人
退院患者数	211人	215人	196人
地域医療支援病院紹介率	30.6%	37.5%	32.8%
救急車搬入件数	33件	39件	25件
救急車搬入後の入院数	16人	26人	17人
手術件数	48件	64件	56件

手術実績 他

2020年	9月	10月	11月
新規血液透析導入患者数	1	1	0
血液透析患者数（3ヶ月平均）			219
新規腹膜透析導入患者数	0	0	0
腹膜透析患者数（3ヶ月平均）			18
人間ドック受診者数	538	641	
リハビリ 外来数（物療のみを含む）	168	171	159
リハビリ 入院（人数）	212	215	217
整形外科手術件数	18	24	19
うち人工関節手術件数	5	2	2
泌尿器科：PVP（光選択的前立腺レーザー蒸散術）	1	5	4
PDD（光力学的診断併用経尿道的膀胱腫瘍切除術）	2	4	0
心臓 CT	4	4	2
大腸 CT	2	4	1

新年あけましておめでとうございます。
昨年は、新型肺炎の流行により皆さん的生活様式が一変され、何気ない日々を送ることがいかに幸せで大事か気づかされた一年でした。
新しい年!コロナに負けずみんなで乗り切りオリンピックを楽しみましょう!(M)



各教室について

心臓病教室

現在、新型コロナウィルス感染対策の一環として、心臓病教室はお休みしています。

通常は、心疾患委員会で作成した、心不全予防ガイド、心不全記録手帳、心臓病ノートを活用して、患者さん、ご家族の方に心臓病教室に参加して頂いています。新型コロナウィルスの感染状況が収束に向かい、教室を再開できる日をスタッフ一同、心待ちしております。



糖尿病教室

当院で行っております糖尿病教室は、新型コロナウィルスの影響でしばらく休止させていただきます。

再会時には薬研または院内にポスター掲示等でお知らせします。

ご理解、ご協力をお願いします。

腎臓病教室

当院では患者さんやご家族の方へ腎臓病について理解して頂く為に、腎臓病教室や個別の指導等を行っていますが、コロナウィルスの関係で現在は休止しています。また再開いたしましたらお知らせいたします。